

2025年度公益財団法人JKA補助事業

この度、公益財団法人JKAによる2025年度補助事業「医療機器の振興に資する事業（医療機器の整備）補助事業」が2025年10月17日に完了いたしました。
整備された機器は目的に沿って活用され、機能を発揮しております。

記

1. 補助事業概要

補助事業番号 2025M-043
補助事業名 2025年度 難病及び希少難病に関する研究機器の整備
（医療機器の整備）補助事業
補助事業者名 公益財団法人がん研究会
補助金額 14,986,950円（事業総額：29,973,900円）

2. 整備機器：基礎的研究機器

● 超微量分子量分布測定装置 一式

TwoMP

（レフェイン・ジャパン社製）

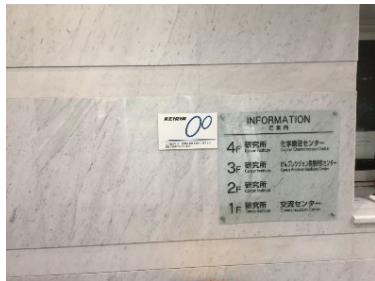


【設置場所】

217号室

【目的】

本機器は、Mass photometry技術により、タンパク質の相互作用、オリゴマー形成、クラスター形成、複合体や超分子複合体形成状態に関する知見が容易に得られるようになる画期的な機器であり、分子メカニズムの研究が大きく推進することが期待されるとともに、大規模な臨床検体の高感度分析から得られる分子生物学的エビデンスに基づいた知見は、難病をベースとして発症するがんや、治療法の乏しい難治性がんに苦しむ患者さんに対して、より有効で副作用の少ないがん治療薬の開発に繋がることが期待される。



3. 印刷物等への掲載：機関紙『がんけん』（仮）

KEIRIN
OO

競輪補助事業 完了のお知らせ

この度、2025年度の公益財団法人JKAの補助を受けて、以下の事業を完了しました。
本事業の実施により、整備された機器は目的に沿って活用され、がん治療薬の開発研究に
生かすことを目指しております。

事業名：2025年度機械振興補助事業（医療機器の整備）補助事業
事業の内容：難病及び希少難病に関する研究機器の整備補助事業
補助金額：14,986,950円
実施場所：東京都江東区有明三丁目8番31号
完了年月日：2025年10月17日

〈 使用目的 〉
本機器は、Mass photometry技術により、タンパク質の相互作用、オリゴマー形成、クラスター形成、複合体や超分子複合体形成状態に関する知見が容易に得られるようになる画期的な機器であり、分子メカニズムの研究が大きく推進することが期待されるとともに、大規模な臨床検体の高感度分析から得られる分子生物学的エビデンスに基づいた知見は、難病をベースとして発症するがんや、治療法の乏しい難治性がんに苦しむ患者さんに対して、より有効で副作用の少ないがん治療薬の開発に繋がることが期待されます。

公益財団法人がん研究会 理事長 浅野 敏雄

〈 整備機器 〉
超微量分子量分布測定装置 一式
TwoMP (レフェイン・ジャパン社)



4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：公益財団法人がん研究会
住所：〒135-8550 東京都江東区有明三丁目8番31号
代表者：理事長 浅野 敏雄
担当部署：研究本部 研究管理部 研究管理課
電話番号：03-3570-0435 / FAX：03-3570-0436
E-mail：kenkyu-kanrika@ml.jfcr.or.jp
URL：<https://www.jfcr.or.jp>